

介護福祉士基本研修テキスト 第2版

①改訂のポイント

- 序章の追加（日本介護福祉士会が行う生涯研修体系を解説し、本研修の位置づけを確認）
- 終章の追加（研修の振り返りや継続的な研修の必要性について解説）
- 2017年に見直された「求められる介護福祉士像」など、介護福祉士をめぐる社会状況の変化を踏まえた内容の見直し
- 第3章の事例の見直し・変更（介護老人福祉施設で生活する高齢者、生活介護事業所に通う障がい者、自宅で生活する高齢者）
- 介護過程のプロセスにおける「実施」「評価」について、介護過程実施記録、介護過程評価表の追加を含む記述の見直し

②目次比較

初版				第2版			
はじめに				はじめに			
第1章 介護過程を展開する前提として				序章 生涯研修制度への理解			
1 求められる介護福祉士像				日本介護福祉士会の生涯研修体系			
2 生活支援としての介護の視点				第1章 介護福祉士に求められる役割と能力			
3 自立支援の考え方				1 求められる介護福祉士像			
4 介護福祉士に求められる知識と技術				●日本介護福祉士会倫理綱領 (※初版の資料編から移動)			
第1章用語解説				●日本介護福祉士会倫理基準(行動規範) (※同上)			
第2章 介護過程の基礎的理解				2 生活支援としての介護の視点			
1 介護過程の意義と目的				3 自立支援の考え方			
2 介護過程の具体的な展開				4 介護福祉士に求められる知識と技術			
3 介護過程とチームアプローチ				第1章用語解説			
第2章用語解説				第2章 介護過程の基礎的理解			
第3章 介護過程の展開の実際				1 介護過程の意義と目的			
1 演習を進めるにあたって				2 介護過程の具体的な展開			
2 事例1「障害者支援施設で生活するAさんの事例」				3 介護過程とチームアプローチ			
3 事例2「介護老人福祉施設で生活するCさんの事例」				第2章用語解説			
4 事例3「自宅で生活するEさんの事例」				第3章 介護過程の展開の実際			
第3章用語解説				1 演習を進めるにあたって			
資料編				2 事例1「介護老人福祉施設で生活するAさんの事例」			
●日本介護福祉士会倫理綱領				3 事例2「生活介護事業所に通うBさんの事例」			
●日本介護福祉士会倫理基準(行動規範)				4 事例3「自宅で生活するCさんの事例」			
●介護福祉士の専門性				第3章用語解説			
●認知症高齢者の日常生活自立度判定基準				終章 研修の振り返り			
●障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準				継続的な研修の必要性			
●「事例2 介護老人福祉施設で生活するCさんの事例」 各様式の記入例				資料編			
●「事例3 自宅で生活するEさんの事例」				資料1 介護福祉士の専門性			
				資料2 認知症高齢者の日常生活自立度判定基準			
				資料3 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)判定基準			
				資料4 「事例2 生活介護事業所に通うBさんの事例」 各様式の記入例			
				資料5 「事例3 自宅で生活するCさんの事例」			